

# 2万人の世界観が変わった! 43年間の実績!

## JCI J.C.青年の船 「とうかい号」5月出航!

広告

公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会が研修を企画する「J.C.青年の船」とうかい号」が5月28日～6月3日のスケジュールで出航します。今年で44回目を迎えるこの国内最大級の研修船事業では、洋上における船内研修と異国の地で行う寄港地活動によって、これまでに2万6千名以上の若者が多くの気さくで生涯の仲間を手に入れ、下船後も継続的に企業や地域において活躍できる人材となつていきます。

今年の「とうかい号」は、「国を知り、まちを考える」「己を知り、行動を変える」「人を想い、未来を創る」を研修方針としています。ここでは今回団長を務める野村晃充氏と、例年社員を「とうかい号」に乗船させている株式会社サラーコーポレーション代表取締役社長 神野吾郎氏に「とうかい号」の魅力や意義について語り合っていました。

### 地域の未来を支える「東海人」の育成

**野村** 今年の研修は、船内研修やグループワーク、国際交流活動を通して、アイデンティティや価値観を見つめ直し、企業や地域の未来を支える「東海人」へと成長してもらうことが目的です。御社では20年以上にわたり多くの社員の方が参加されていますが、この研修の魅力についてお聞かせください。

**神野** ありきたりなビジネススキルの企業内研修と違ってJCI若者が考えたプログラムは新鮮で、とくに若い人にとつていい経験になると思います。会社が大きくなって組織が整ってくると地域社会や他の人との交流が少なくなり視野が狭くなりがちです。違う仕事に就いている人たちに出会い、自分の考えや価値観、人生観、自身自身の在り方を見つめ直し、次世代のリーダーとして「リーダーシップ」や「チームワーク」など、人間力を向上させてほしいと思います。

**野村** 地方の活力が失われていると言われている中で、東海4県がこれからも発展していくためにはどうすればよいとお考えですか。

**神野** 都会ならでは多様性や自然豊かな安心感など地域に求めるものはさまざまありますが、この東海4県は、その点でバランスの良い街の魅力があると思います。価値の多様化を受けて、地域を特色づけてゆくことが重要だと思っています。



株式会社サラーコーポレーション 代表取締役社長 神野 吾郎氏

**野村** 若手への期待が高まる時代だからこそ、これから違う視点で企業や地域を創りあげてほしいですね。

**神野** そうですね。若いうちに仕事や家庭だけでなく、地域の活動や好きなスポーツ、文化活動に身をおいてネットワークを広げることは、その人にとって大切な財産となります。積極的に参加して内なる自分を鍛えていってほしいものです。

**野村** 今年の寄港地は「上海」になります。海外での現地交流も重要な体験

「若い豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった20、40歳までの青年経済人が、共に向上し社会に貢献しよう」という理念のもと立ち上げた組織です。

1949年の東京皮切りに各地に次々と青年会議所が設立され、1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JCI）が設けられました。

現在、日本全国に696の青年会議所があり、「修練奉仕友情」の三つの信念のもとより良い社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。

東海4県、82の青年会議所で構成される東海地区協議会には約4,500名のメンバーが在籍しています。



団長 野村 晃充氏

験だと思いがいかですか。

**神野** 島国の日本、東海地区では、閉鎖的ともないうえに恵まれすぎていて外まで行かなくても十分という考えもあります。もつと外に出て共通項や違いを感じとることは大切だと思います。特に上海は中国でも特別な地域、いわゆる中国人と上海人の違いなどを学んでこれらとおもしろいと思います。弊社は、地域密着型の業務を中心としていますが、グローバルな観点を大切にお客さまの変化に対応することを大切にしています。社内では、「グローバルゼーション」と呼んでいます。

**野村** 参加されたすべての方が何かしらの成果をもって帰っていただきたいと思つていますが、何かアドバイスがあればお願いします。

**神野** こういう場所では早く裸になつた方が得をすると思います。私も苦手ですが、上手く自分を出せないで、二人ぼちでつまらない思いで終わってしまうと得られるものが少なくなってしまうと思います。縁あつて集つた仲間なので、信頼しあい、思いやる気持ちで大切に接することで、声の大きい方だけが目立つのではなく、チーム一丸となった和が生まれてくると思います。

**野村** 本日はお忙しい中、本当にありがとうございました。有意義な研修となるようスタッフ一同頑張ります。





第44回 J.C. 青年の船  
「とうかい号」

## 航海の先に広がる 無限の未来

～光輝く東海の実現に向けて～

全航スケジュール

5/28日	5/29日	5/30日	5/31日
名古屋港	PACIFIC VENUS		上海
乗船 船長主催歓迎会	研修 ブロックナイト	研修 デッキランチ・寄港地企画 寄港地 オリエンテーション スターツアーズ	上海寄港地活動 (上海現地青年との交流)
6/1日	6/2日	6/3日	
PACIFIC VENUS		名古屋港	
研修 フォーマルディナー	研修・成果発表会 団長主催さよなら晩餐会	研修 解団式 下船	

### 第44回J.C.青年の船「とうかい号」概要

- 研修企画 / 公益社団法人日本青年会議所 東海地区協議会
- 渡航日程 / 2017年5月28日(日)～2017年6月3日(土)
- 寄港地 / 上海(中華人民共和国)
- チャーター船 / ばしふいっくびいなす号(26,518トン)
- 乗船者 / 618名
- 後援 / 中日新聞社、三重県、静岡県、岐阜県、愛知県

この記事に関する  
お問い合わせは下記まで

【事務局】〒486-0837 愛知県春日井市春見町52-9  
シティイトビル2G号

TEL.0568-81-4400  
FAX.0568-81-4401  
E-mail office44@tokaigo.com

JC青年の船